

第2編

(5号炉及び6号炉に係る保安措置)

第5章 燃料管理

(新燃料の運搬)

第79条

燃料管理GMは、5号炉又は6号炉の新燃料を新燃料輸送容器から取り出す場合及び新燃料輸送容器に収納する場合は、原子炉建屋クレーンを使用する。

2. 燃料管理GMは、管理対象区域内において、5号炉又は6号炉の新燃料を運搬する場合は、次の事項を遵守する。

(1) 車両への積付けは、運搬中に移動、転倒又は転落を防止する措置を講じること。

(2) 法令に定める危険物と混載しないこと。

(3) 新燃料が臨界に達しない措置を講じること。※¹

(4) 法令に適合する容器に封入すること。※¹

(5) 容器及び車両の適当な箇所に法令に定める標識を付けること。

3. 燃料管理GMは、6号炉において、4号炉の新燃料を構内用輸送容器から取り出す場合及び構内用輸送容器に収納する場合は、燃料取替機を使用する。

4. 燃料管理GMは、5号炉又は6号炉の新燃料を発電所外に運搬する場合は、所長の承認を得る。

5. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第88条第4項を適用している間は、本条は適用とならない。

※1：発電所構外より発電所構内に搬入される場合は、発送前確認をもって代えることができる。

附 則

附則（ ）

（施行期日）

第 1 条

この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から 10 日以内に施行する。

附則（平成 30 年 3 月 26 日 原規規発第 1803266 号）

（施行期日）

第 1 条

2. 第 5 条については、大型機器除染設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。

附則（平成 30 年 3 月 13 日 原規規発第 1803131 号）

（施行期日）

第 1 条

2. 第 5 条、第 90 条及び第 102 条については、放射能・化学分析機器の管理業務が移管された時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。

附則（平成 30 年 1 月 26 日 原規規発第 1801264 号）

（施行期日）

第 1 条

2. 添付 2（管理区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第 9 棟の管理区域図面並びに添付 2-1（管理対象区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第 9 棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。

附則（平成 29 年 3 月 7 日 原規規発第 1703071 号）

（施行期日）

第 1 条

2. 第 5 条については、放射性物質分析・研究施設第 1 棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。

附則（平成 27 年 9 月 7 日 原規規発第 1509071 号）

（施行期日）

第1条

2. 添付2-1（管理対象区域図）の免震重要棟2階他の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。

附則（平成25年8月14日 原規福発第1308142号）

（施行期日）

第1条

第61条において、非常用発電機の運用を開始するまでは、必要な電力供給が可能な場合、他号炉の非常用ディーゼル発電機又は可搬式発電機を非常用発電設備とみなすことができる。